遮熱性を長期間発揮し
暑さ・熱中症対策に貢献する

超低汚染
リファイン
シリーズ

工場倉庫版



製造・販売元 **株式会社 アステックペイント**

本　　社　／〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-14-1-9F
福岡事業本部／〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北4-2-8
東京営業所／〒105-0013 東京都港区浜松町2-2-12-1F
大阪営業所／〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-5-3 B1
沖縄営業所／〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜1-1-6 B1

astecpaints.jp

Ver.202309

今、工場・倉庫の営繕改修において注目されている「遮熱塗料」

遮熱塗料注目の背景

地球温暖化が問題視されている現在「発電の脱炭素」のため、世界全体で、原子力や再生可能エネルギーなどの低炭素発電が増加傾向にあります。
そのような折、2020年10月、日本政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。こうして日本社会で改めて「省エネ」が強く意識されており、もともと夏場のエアコン対策（暑さ対策）で注目を集めていた遮熱塗料が、温室効果ガスの対策として、さらに注目を集めるようになったのです。



熱中症対策として注目される遮熱塗料

猛暑による
熱中症搬送者は4.8万人
死亡者発生数は80人

※2021年現在　※出典：総務省消防庁

昨今、日本全体が猛暑に見舞われ熱中症で搬送される人が相次ぎ、死亡者も発生しています。遮熱塗料は、熱中症対策としても今後さらに注目されていくことが考えられます。



アステックペイントの遮熱塗料はこんな工場・倉庫におすすめです

- ☑ 夏場になると熱中症になる作業員がいる
- ☑ 熱に弱い原料・商品を取り扱っている
- ☑ 屋根が汚れやすい場所に立地している
- ☑ 次の塗り替えまでの期間を長くしたい

遮熱性を長期間発揮し暑さ・熱中症対策に貢献する「超低汚染リファインシリーズ」

遮熱性 遮熱保持性

特殊遮熱無機顔料の使用により、
太陽光の近赤外線を効果的に反射し、屋内の温度上昇を抑えます。
さらに温度上昇の要因である汚れが付きにくいため、
遮熱効果が長く続き、屋内環境の快適化に貢献します。

高耐候性

超低汚染リファインMF-IR：期待耐用年数20～24年相当
超低汚染リファインSi-IR：期待耐用年数15～18年相当
塗膜の劣化要因である紫外線に対して強い耐性を発揮します。

超低汚染性 防カビ・防藻性

無機成分の配合により緻密な塗膜を形成。
汚染物質が付着しにくいため、
汚れ・カビ・藻が発生しにくい環境を維持します。



遮熱保持性

超低汚染リファインシリーズは 遮熱塗料の中でも「遮熱性能の保持」に優れます

遮熱性能の保持とは？

遮熱性能が 長年に渡って発揮されること

一般的な遮熱塗料は、汚れが付くと汚れが熱を吸収してしまい、遮熱性能が徐々に低下していきます。
超低汚染リファインシリーズは、汚れが付きにくく雨で洗い流される「超低汚染性」による防汚効果で、遮熱性能を長年に渡って発揮し続けます。

一般遮熱塗料



付着した汚れが熱を吸収。
徐々に遮熱性能が低下する。

超低汚染リファインシリーズ



汚れが付着しにくいため、熱の吸収を防ぎ、遮熱性を長期間保持する。

各種試験により、優れた防汚性・遮熱保持性が実証されています。

▶超低汚染性による防汚効果

屋外暴露雨筋試験により、実際の屋外環境で超低汚染リファインシリーズと、他社低汚染塗料を暴露比較した結果、1年経過後も雨筋はほとんど見られず、圧倒的な低汚染性が実証されました。



1年間の自然暴露後の比較



▶遮熱効果の保持率

防汚材料評価促進試験(Ⅰ)※に基づき汚染前と汚染後の明度を測定し、差を比較しました。超低汚染リファインシリーズは汚染後も明度が高く、優れた遮熱性を保持しました。

施工価格 2,500円/㎡

変性無機塗料	期待耐用年数15～20年	89%
遮熱フッ素塗料	期待耐用年数15～20年	48%
超低汚染リファイン500Si-IR	期待耐用年数15～18年	96% 遮熱性を長期維持
遮熱シリコン塗料	期待耐用年数10～15年	32%
一般遮熱塗料	期待耐用年数8～10年	28%

施工価格 1,500円/㎡

※土木研究センターの試験に基づき、社内にて試験を実施。

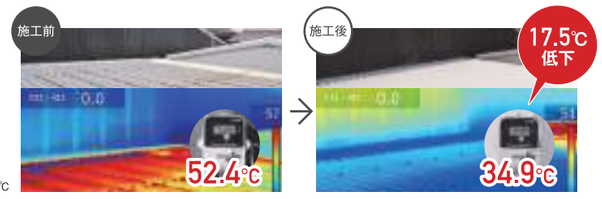
遮熱性

屋根の温度上昇の原因となる近赤外線を反射 屋内への熱の侵入を防ぎ、快適化

特殊遮熱無機顔料の使用により、温度上昇の原因となる太陽光の近赤外線(波長:780～2500nm)を効果的に反射し、屋内の温度上昇を抑えます。

※遮熱効果は、建物構造、断熱構造、開口部(ガラス窓等)の大きさ・数によって温度変化の程度に差が出ます。

[物件データ] 株式会社アステックペイント　第一工場
●施工前(2015年5月22日):外気温 33.3℃　●施工後(2015年6月12日):外気温 38.7℃



特殊遮熱無機顔料を使用しているため、低明度の色でも日射反射率が高いのが特徴です。(色別の日射反射率はP.04へ)

色別日射反射率

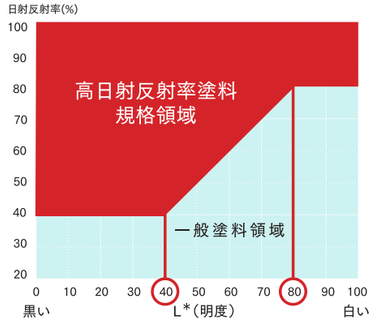
色名	日射反射率	色名	日射反射率	色名	日射反射率	色名	日射反射率
トゥルーホワイト	90%	ミストグリーン	58%	サンドベージュ	69%	パイオニア	48%
ペリウィンクルブルー	88%	リバーガム	55%	ベイジュ	66%	ベビーピンク	84%
クールグレイ	78%	スレートグレー	51%	オレンジホワイト	87%	ローズグレイ	78%
ミネラルグレイ	59%	ホワイトリリィ	89%	アプリコット	81%	ワームクレイ	70%
ニンバス	51%	クールホワイト	88%	ライトクリーム	84%	グレイドルフィン	71%
ウィザードコッパー	50%	レモン	81%	サンダルウッド	82%	ローズベージュ	69%
チャコール	48%	エクリュ	85%	ミッドビスケット	77%	クレイトーン	56%
シルキーホワイト	87%	オフホワイト	80%	メリーノ	76%	リーガルブラウン	50%
パールグレイ	81%	オータム	75%	グレージュ	67%	ヤララブラウン	49%
ブルーグレイ	75%	チーノ	68%	コーヒーブラウン	54%	ピーチ	82%
スモーキースカイ	62%	バーチグレー	72%	ペールビスケット	81%	ペールピンク	84%
スレートブルー	63%	ブロークンホワイト	86%	フォギーオレンジ	83%	オールドローズ	76%
ブルーアッシュ	61%	スムースクリーム	82%	トスカニー	75%	クラシックローズ	76%
マウンテンブルー	50%	ニュートラルホワイト	83%	シナモン	58%	ブリックレッド	60%
セラドングリーン	88%	ライトラテ	80%	モカ	69%	パワーレッド	52%
ガルグレー	76%	ストーン	78%	テラコッタ	51%	ココアブラウン	56%
パストグリーン	76%	クエリー	69%	アイアンバーグ	50%	チョコレートブラウン	46%
フレンチグリーン	66%						

※あくまでサンプルの色味です。実際の色味とは異なりますので、必ずアステック標準色色見本帳やアステック大判色見本帳をご確認ください。

「JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料」試験結果

高明度領域(L* 値80以上)の合格ラインである日射反射率80%以上を上回る結果が実証されています。

本規格は建築物の屋根および屋上の塗装に用いる自然乾燥形エナメル(着色)系の屋根用高日射反射率塗料の規格です。
右図の赤い範囲が規格に適合しているもの(遮熱塗料)となります。



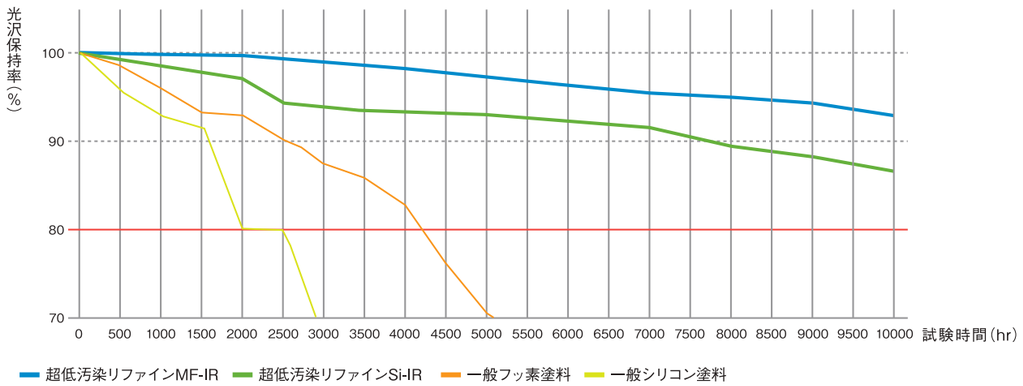
超低汚染リファイン500Si-IR(白) 試験結果	
ー	日射反射率
近赤外線*領域	87.0%
全波長域	88.9%
可視光域	89.1%

※太陽光の波長の一つ(波長780～2500nm)。屋根の温度上昇の原因となる。

高耐候性

紫外線などの劣化要因に対して
高い耐性を発揮し建物を長期間保護

■促進耐候性試験（キセノンランプ式）



超低汚染リファインMFシリーズ

促進耐候性試験（キセノンランプ式）において
約20～24年相当※経過後も
光沢保持率80％以上を保持

超低汚染リファインSiシリーズ

促進耐候性試験（キセノンランプ式）において
約15～18年相当※経過後も
光沢保持率80％以上を保持

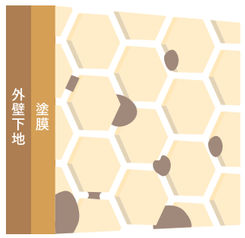
※あくまで試験環境下における実測値であり、耐候性を保証するものではありません。実際の自然ばく露環境下では、下地の状態、気象条件により耐候性は異なる場合があります。

超低汚染性・
防カビ・
防藻性

緻密な塗膜により汚れの付着を抑制

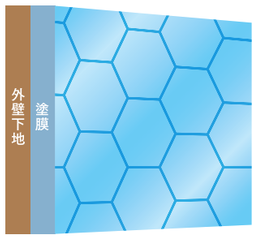
無機成分の配合により、緻密な塗膜を形成。汚染物質が刺さりにくく、
入り込みにくいため、汚れが付きにくい環境を維持します。

■一般遮熱塗料



塗膜が緻密でないため、
汚れが付着すると取れにくい。

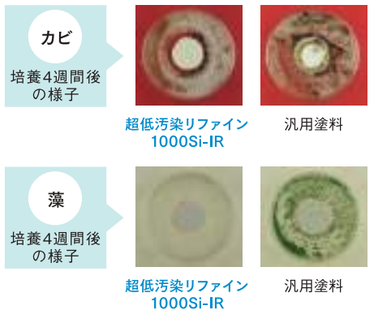
■超低汚染リファイン1000Si-IR



緻密で強靭な塗膜により、
汚れが付着しにくい。

防カビ・防藻試験の結果

『JIS Z 2911 かび抵抗性試験』および『藻抵抗性試験』
（社内試験による）に合格。カビ・藻の発生を抑制します。



水性形二液外壁用低汚染遮熱無機成分配合フッ素系上塗材

超低汚染リファイン1000MF-IR



ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

【対応素材】

窯業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリート・金属サイディング（カラー鋼板※1・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム）・波形スレート（外壁）※2・各種旧塗膜

※1：フッ素鋼板は除く ※2：高圧洗浄有り

［製品データ］

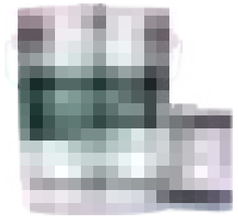
荷 姿	16kgセット（A液：15kg、B液：1kg）、3.2kgセット（A液：3kg、B液：0.2kg）
塗布量	0.30～0.40kg/㎡
希 釈	ローラーの場合：0～5%（清水）、エアレスの場合：5～10%（清水）
艶	艶有・3分艶
色	アステック標準色69色
可使時間	4時間以内（25℃）、2時間以内（35℃）

【試験結果】

■JIS A 6909 建築用仕上塗材『可とう性』合格 ■JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料『容器の中の状態』『表面乾燥性』『塗膜の外観』『ポットライフ』『隠ぺい率』『鏡面光沢度』『耐衝撃性』『付着性（クロスカット法）』『重ね塗り適合性』『耐アルカリ性』『耐酸性』『耐湿潤冷熱繰返し性』全て合格 ■『防カビ性』合格※社内試験による（参考試験方法：JIS Z 2911 かび抵抗性試験方法）■『防藻性』『防汚保持性』全て合格 ※社内試験による

水性形二液屋根用低汚染遮熱無機成分配合フッ素系上塗材

超低汚染リファイン500MF-IR



【対応素材】

セメント瓦・カラーベスト・モニエル瓦・アスファルトシングル・金属屋根（カラー鋼板※1・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム・塩ビ鋼板）・波形スレート（屋根）※2・各種旧塗膜

※1：フッ素鋼板は除く ※2：高圧洗浄有り

［製品データ］

荷 姿	16kgセット（A液：15kg、B液：1kg）、3.2kgセット（A液：3kg、B液：0.2kg）
塗布量	0.30～0.40kg/㎡
希 釈	ローラーの場合：0～5%（清水）、エアレスの場合：5～10%（清水）
艶	艶有
色	アステック標準色69色
可使時間	4時間以内（25℃）、2時間以内（35℃）

【試験結果】

■JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料『容器の中の状態』『表面乾燥性』『低温安定性』『塗膜の外観』『日射反射率』『耐おもり落下性』『鏡面光沢度』『耐酸性』『耐アルカリ性』『耐湿潤冷熱繰返し性』『付着性』全て合格 ■『防カビ性』合格※社内試験による（参考試験方法：JIS Z 2911 かび抵抗性試験方法）■『防藻性』『遮熱保持性』全て合格 ※社内試験による

水性形二液外壁用低汚染遮熱シリコン系上塗材

超低汚染リファイン1000Si-IR



ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

【対応素材】

窯業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリート・金属サイディング（カラー鋼板※1・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム）・波形スレート（外壁）※2・各種旧塗膜

※1：フッ素鋼板は除く ※2：高圧洗浄有り

［製品データ］

荷 姿	16kgセット（A液：15kg、B液：1kg）、3.2kgセット（A液：3kg、B液：0.2kg）
塗布量	0.30～0.40kg/㎡
希 釈	ローラーの場合：0～5%（清水）、エアレスの場合：5～10%（清水）
艶	艶有・3分艶
色	アステック標準色69色
可使時間	4時間以内（25℃）、2時間以内（35℃）

【試験結果】

■JIS A 6909 建築用仕上塗材『可とう性』合格 ■JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料『容器の中の状態』『表面乾燥性』『塗膜の外観』『ポットライフ』『隠ぺい率』『鏡面光沢度』『耐衝撃性』『付着性（クロスカット法）』『重ね塗り適合性』『耐アルカリ性』『耐酸性』『耐湿潤冷熱繰返し性』全て合格 ■『防カビ性』合格※社内試験による（参考試験方法：JIS Z 2911 かび抵抗性試験方法）■『防藻性』『防汚保持性』全て合格 ※社内試験による

水性形二液屋根用低汚染遮熱シリコン系上塗材

超低汚染リファイン500Si-IR



【対応素材】

セメント瓦・カラーベスト・モニエル瓦・アスファルトシングル・金属屋根（カラー鋼板※1・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム・塩ビ鋼板）・波形スレート（屋根）※2・各種旧塗膜

※1：フッ素鋼板は除く ※2：高圧洗浄有り

［製品データ］

荷 姿	16kgセット（A液：15kg、B液：1kg）、3.2kgセット（A液：3kg、B液：0.2kg）
塗布量	0.30～0.40kg/㎡
希 釈	ローラーの場合：0～5%（清水）、エアレスの場合：5～10%（清水）
艶	艶有
色	アステック標準色69色
可使時間	4時間以内（25℃）、2時間以内（35℃）

【試験結果】

■JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料『容器の中の状態』『表面乾燥性』『低温安定性』『塗膜の外観』『日射反射率』『耐おもり落下性』『鏡面光沢度』『耐酸性』『耐アルカリ性』『耐湿潤冷熱繰返し性』『付着性』『屋外暴露耐候性』全て合格 ■『防カビ性』合格※社内試験による（参考試験方法：JIS Z 2911 かび抵抗性試験方法）■『防藻性』『遮熱保持性』全て合格 ※社内試験による

下地調整

●劣化し脆弱な部分及び錆等は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。●漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。●塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。●劣化したシーリング材は全て撤去し、新規シーリング材で打ち替える（1000MF-IR、1000Si-IRのみ）。

施工上の注意

●B液は危険物第四類第二石油類に該当しますので、保管・取扱いには十分に注意してください。●B液は、開封後は変質しやすいため、冷暗所で密閉して保管し、2週間以内に使い切ってください。●二液型塗料ですので、使用する前に塗料を電動撹拌機等で十分に混合・撹拌（2分以上）してください。混合比率が不適切であったり、混合時間が不十分ですと、低汚染機能が発揮出来ません。●二液型塗料ですので、混合・撹拌後は可使時間以内に使い切ってください。●施工部位によって低汚染機能が十分に発揮されない場合がありますのでご了承ください。特に雨が当たらない部位は注意が必要です。●雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。●5℃以下、湿度85%以上での施工は避けてください。●使用する前に塗料を十分に撹拌してください。●ウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。●エアレス施工の場合には塗装ロスが大きくなりますので、塗布量の上限値を目安にしてください。●上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。●シーリング材目地に塗装した場合、動きに追従出来ずに塗膜がひび割れることがあります（1000MF-IR、1000Si-IRのみ）。●塗り継ぎや補修塗り（タッチアップ）を行なう場合は、ローラー又はエアレス等の塗装方法や希釈率の違いにより、色相差・艶ムラが生じることがありますので、作業後に仕上りをご確認ください。●トタン板の継ぎ目、折り曲げ部分は、塗膜が薄くなりがちですので、先に拾い塗りをすることをお勧めします。

遮熱性効果検証試験

実際の工場金属屋根に超低汚染リファイン500Si-IRを塗布し、
未塗装面との温度差を比較しました。

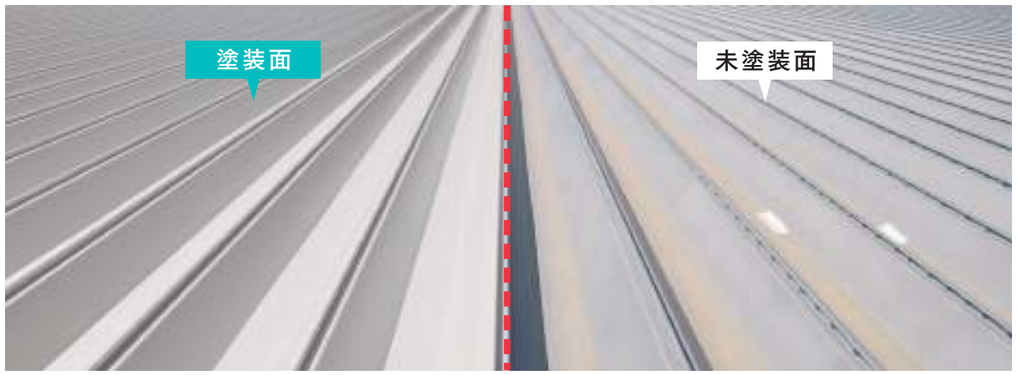
CASE STUDY 1 島根県K社 様

屋根材:折板屋根　施工:2018年6月


使用温度計:TR-52

▶工場屋根

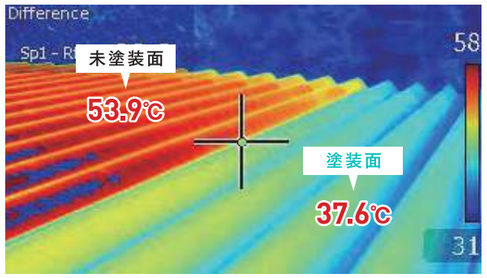
超低汚染リファイン500Si-IR塗装面と未塗装面それぞれの屋根表面、屋根裏面をサーモグラフィーで撮影。
また、温度記録計を設置し、1日の温度変化を測定しました。



▶サーモグラフィーによる塗装面と未塗装面の温度比較

撮影日：2018年8月7日 平均27.5℃（気象庁の過去の天気より引用）

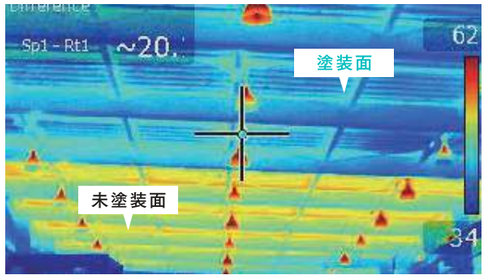
屋根表面（サーモグラフィー）



【実際の屋根】



屋根裏面（サーモグラフィー）



【実際の屋根】



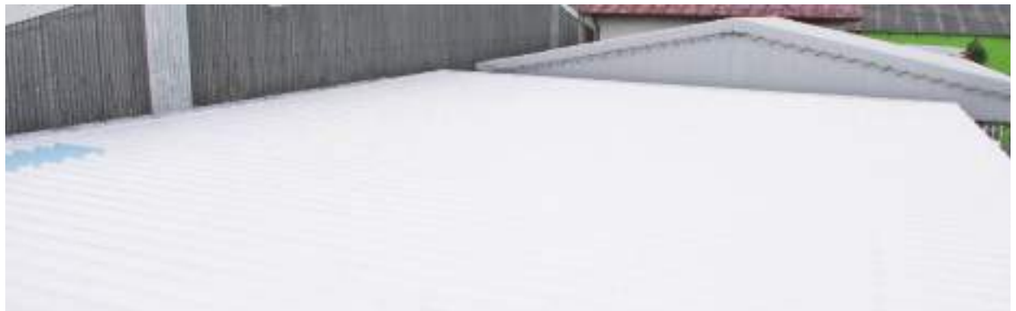
屋根表面の塗装面と未塗装面では、約16℃以上もの温度差が見られました。

CASE STUDY 2 福岡県 アステックペイント 第一工場

屋根材:折板屋根　塗装面積:約500㎡　施工:2015年5月


使用温度計:TR-52

▶工場屋根



▶サーモグラフィーによる塗装直後と3年経過後の温度比較

3年経過後の折板屋根の谷部に若干の汚れの付着（簡単に拭き取れる程度）が見られる以外は顕著な劣化は確認されず、また、塗装直後の塗膜と比べて表面温度・明度にもほとんど差はなく、経年後も遮熱性能が維持されていることを確認いたしました。

【測定器】サーモグラフィーカメラ、色差計
【外気温】34.5℃

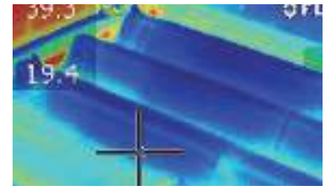
使用測定器:FLIR E60

引用:
https://www.flir.jp/support/products/e60#Resources



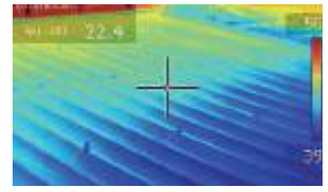
塗装直後（塗装1ヶ月以内）





3年経過後





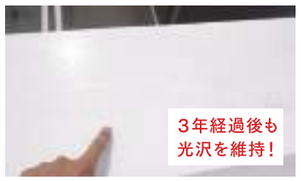
▶表面温度・明度測定 結果

使用測定器:AD-5611A

引用:
http://www.aandd.co.jp/adhome/products/sp/ad5611a.html



–	塗装直後	3年経過後
表面温度	41.5℃	41.0℃
明度	97.4	96.9



3年経過後も、塗装直後と比較して表面温度・明度ともに大きな変化なし！

水性形二液外壁用低汚染遮熱無機成分配合フッ素系上塗材

超低汚染リファイン1000MF-IR

水性形二液外壁用低汚染遮熱シリコン系上塗材

超低汚染リファイン1000Si-IR

【モルタル・ALC ・コンクリートの標準施工仕様】

工程	製品名		荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
								工程内	工程間	最終養生	
下塗※	①	エポパワーシーラー	15kg	—	透明の場合:—	0.13～0.20kg/㎡	1～2	2時間以上	2時間以上	—	ローラー/エアレス
					白の場合:1.5～3.0ℓ(清水)						
	②	エピテックフィラーAEⅡ	16kg	—	0.3～0.6ℓ(清水)	0.80～1.5kg/㎡	1	—	5時間以上	—	多孔質ローラー
					0.9～1.2ℓ(清水)	0.30～0.60kg/㎡	1～2	5時間以上	5時間以上		ウールローラー
					0.6～0.9ℓ(清水)	0.70～1.2kg/㎡	1～2	5時間以上	5時間以上		リシンガン
上塗	超低汚染リファイン1000Si-IR A液		15kg	15	ローラーの場合:0～5% エアレスの場合:5～10% (清水)	0.30～0.40kg/㎡	2	4時間以上	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン Si-IR B液		1kg	1							
	超低汚染リファイン1000MF-IR A液		15kg	15		0.30～0.40kg/㎡	2	4時間以上 5日以内	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン MF-IR B液		1kg	1							

※下塗材に関しては下地の状態に応じて①、②のいずれかをご使用ください。

【金属サイディング(カラー鋼板※1・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム)の標準施工仕様】 ※1:フッ素鋼板は除く

工程	製品名		荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
								工程内	工程間	最終養生	
下塗	①	エポパワーメタルJY A液	14.4kg	9	0.8～2.4ℓ (アステックシンナーDX)	0.14～0.17kg/㎡	1	—	4時間以上 7日以内	—	ローラー/エアレス
		エポパワーメタルJY B液	1.6kg	1							
	②	サーモテックメタルプライマー※2	16kg	—	0.8～1.6ℓ (アステックシンナーDX)	0.13～0.15kg/㎡	1	—	4時間以上 7日以内	—	ローラー/エアレス
上塗	超低汚染リファイン1000Si-IR A液		15kg	15	ローラーの場合:0～5% エアレスの場合:5～10% (清水)	0.30～0.40kg/㎡	2	4時間以上	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン Si-IR B液		1kg	1							
	超低汚染リファイン1000MF-IR A液		15kg	15		0.30～0.40kg/㎡	2	4時間以上 5日以内	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン MF-IR B液		1kg	1							

※2:施工及び乾燥時の気象条件、金属下地の温度、また狭窄部(狭くすぼまった部位)やトタンの継ぎ目部分等では、乾燥硬化に時間を要してしまう場合があります。
乾燥硬化していない状態で上塗りを施工した場合、本来の下地への付着性能が発揮できなくなる場合がありますのでご注意ください。

【波形スレート(外壁)※の標準施工仕様】 ※高圧洗浄有り

工程	製品名		荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
								工程内	工程間	最終養生	
防カビ処理	①	バリアー	4ℓ	—	16ℓ(清水)	6.0㎡/ℓ(0.18kg/㎡) ※希釈時	1	—	0.5時間以上	—	ローラー/エアレス
下塗	②	サーモテックシーラー A液	12.5kg	5	—	0.15～0.30kg/㎡	1～2	3時間以上 7日以内	3時間以上 7日以内	—	ローラー/エアレス
		サーモテックシーラー B液	2.5kg	1							
上塗	超低汚染リファイン1000Si-IR A液		15kg	15	ローラーの場合:0～5% エアレスの場合:5～10% (清水)	0.30～0.40kg/㎡	2	4時間以上	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン Si-IR B液		1kg	1							
	超低汚染リファイン1000MF-IR A液		15kg	15		0.30～0.40kg/㎡	2	4時間以上 5日以内	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン MF-IR B液		1kg	1							

水性形二液屋根用低汚染遮熱無機成分配合フッ素系上塗材

超低汚染リファイン500MF-IR

水性形二液屋根用低汚染遮熱シリコン系上塗材

超低汚染リファイン500Si-IR

【金属屋根(カラー鋼板※1・ガルバリウム鋼板・ステンレス)の標準施工仕様】 ※1:フッ素鋼板は除く

工程	製品名		荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
								工程内	工程間	最終養生	
下塗	①	エポパワーメタルJY A液	14.4kg	9	0.8～2.4ℓ (アステックシンナーDX)	0.14～0.17kg/㎡	1	—	4時間以上 7日以内	—	ローラー/エアレス
		エポパワーメタルJY B液	1.6kg	1							
	②	サーモテックメタルプライマー※2	16kg	—	0.8～1.6ℓ (アステックシンナーDX)	0.13～0.15kg/㎡	1	—	4時間以上 7日以内	—	ローラー/エアレス
上塗	超低汚染リファイン500Si-IR A液		15kg	15	ローラーの場合:0～5% エアレスの場合:5～10% (清水)	0.30～0.40kg/㎡	2	18時間以上	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン Si-IR B液		1kg	1							
	超低汚染リファイン500MF-IR A液		15kg	15		0.30～0.40kg/㎡	2	18時間以上 5日以内	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン MF-IR B液		1kg	1							

※2:施工及び乾燥時の気象条件、金属下地の温度、また狭窄部(狭くすぼまった部位)やトタンの継ぎ目部分等では、乾燥硬化に時間を要してしまう場合があります。
乾燥硬化していない状態で上塗りを施工した場合、本来の下地への付着性能が発揮できなくなる場合がありますのでご注意ください。

【金属屋根(アルミニウム)の標準施工仕様】

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	エポパワーメタルJY A液	14.4kg	9	0.8～0.24ℓ (アステックシンナーDX)	0.14～0.17kg/㎡	1	—	4時間以上 7日以内	—	ローラー/エアレス
	エポパワーメタルJY B液	1.6kg	1							
上塗	超低汚染リファイン500Si-IR A液	15kg	15	ローラーの場合:0～5% エアレスの場合:5～10% (清水)	0.30～0.40kg/㎡	2	18時間以上	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン Si-IR B液	1kg	1							
	超低汚染リファイン500MF-IR A液	15kg	15		0.30～0.40kg/㎡	2	18時間以上 5日以内	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン MF-IR B液	1kg	1							

【金属屋根(塩ビ鋼板)の標準施工仕様】

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	エピテックプライマー A液	10ℓ	1※	—	6.0～8.0㎡/ℓ (0.15～0.22kg/㎡)	1	—	4時間以上 3日以内	—	ローラー/エアレス
	エピテックプライマー B液	10ℓ	1※							
上塗	超低汚染リファイン500Si-IR A液	15kg	15	ローラーの場合:0～5% エアレスの場合:5～10% (清水)	0.30～0.40kg/㎡	2	18時間以上	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン Si-IR B液	1kg	1							
	超低汚染リファイン500MF-IR A液	15kg	15		0.30～0.40kg/㎡	2	18時間以上 5日以内	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン MF-IR B液	1kg	1							

※容積比で調合してください。

【波形スレート(屋根)※の標準施工仕様】 ※高圧洗浄有り

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
防カビ処理	バリアー	4ℓ	—	16ℓ(清水)	6.0㎡/ℓ(0.18kg/㎡) ※希釈時	1	—	0.5時間以上	—	ローラー/エアレス
下塗	サーモテックシーラー A液	12.5kg	5	—	0.15～0.30kg/㎡	1～2	3時間以上 7日以内	3時間以上 7日以内	—	ローラー/エアレス
	サーモテックシーラー B液	2.5kg	1							
上塗	超低汚染リファイン500Si-IR A液	15kg	15	ローラーの場合:0～5% エアレスの場合:5～10% (清水)	0.30～0.40kg/㎡	2	18時間以上	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン Si-IR B液	1kg	1							
	超低汚染リファイン500MF-IR A液	15kg	15		0.30～0.40kg/㎡	2	18時間以上 5日以内	—	24時間以上	ローラー/エアレス
	超低汚染リファイン MF-IR B液	1kg	1							